

研究課題番号	5-1952
研究課題名	環境医薬品の魚類次世代生産への影響解析
研究実施期間	令和元年度～令和3年度
研究機関名	長崎大学
研究代表者名	征矢野 清

1. 委員の指摘及び提言概要

医薬品由来化学物質が生態系に及ぼす影響に関して、魚類に対する応答解析を中心に検討した重要な研究であり、環境レベルでの濃度で生態系への影響が起こりうることを *in vivo* と *in vitro* で示した点は優れている。従来の魚類試験では把握できなかった抗うつ薬の行動、繁殖への影響を明らかにしており、設定した目的を十分達成しており、科学的に貴重な知見が得られ、環境政策への貢献も期待できる。

評価値と環境中濃度の表記の統一や比較をより分かりやすく進め、行政施策にも利用可能な形にしていきたい。

2. 採点結果

評価ランク：S